

ふれあい 赤塚

Vol.3

発行者：水戸市社会福祉協議会
赤塚支部

支部長：野村 眞実

事務局：水戸市河和田 3-2329-3
赤塚市民センター
☎252-4090

挨拶する野村支部長

総会と赤塚支部の活動

水戸市社会福祉協議会赤塚支部とふるさと赤塚をつくる会の合同総会が五月十日(土)に多くの来賓のご臨席をいただき開催されました。

総会では、野村支部長より会員の皆様方のご支援とご協力にたいし謝辞があり、令和六年度

事業報告、決算報告、令和七年度事業計画、予算が審議、承認されました。

令和六年度決算の概要は表1の通りです。

なお、本会会計の主な収入は①交付金(会費)

年会費一世帯あたり五〇〇円を市社協へ納付、半額が支部活動費として交付されます。

②補助金

水戸市社協から福寿のつどい、地域福祉活動費等として支給されます。

③雑収入

バザー収益、河住共益自治会等の主な支出は事業費で、福寿のつどい(記念品代等)、ふれあい食事会、オセロ交流会・交流大会、ふれあい交流サロンなどの行事の経費、広報紙発行費です。今年度の主な行事は表2の通りです。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

令和7年度 主な年間計画(表2)

月	日	曜	行 事
毎月第3水曜日			ふれあいサロン
7	13	日	オセロでふれあい交流会
9	7	日	福寿のつどい
10	1~31		共同募金・歳末助け合い募金活動
12	下旬		高齢者への年賀状送付
	14	日	オセロでふれあい交流大会
3	1	日	ふれあい食事会

令和6年度決算概要(単位：円)(表1)

【主な収入】

科 目	決算額	摘 要
交付金	147,100	市社協支部活動交付金
補助金	410,200	福寿のつどい補助金
雑収入	112,961	バザー収益等

※その他・繰越金

【主な支出】

科 目	決算額	摘 要
事務費	39,900	印刷、消耗品
会議費	6,038	会議お茶代等
事業費	724,162	各種事業費
助成金	80,000	赤塚女性会等へ



ふれあい食事会



今年も、楽しく美味しいふれあい食事会を三月に開催しました。

招待された七十五歳以上の一人暮らしの方々は、食生活改善推進員の皆さんが、腕によりをかけて作られた料理を前に、満面の笑みを浮かべていました。



皆さん、久しぶりの会話も弾んで、おなかも心も十分に満たされ、時間が過ぎるのも忘れ、楽しく過ごされていました。



来年も素晴らしい食事を用意してお待ちしておりますので、ぜひお出かけください。

赤塚地区では、七月にオセロに親しんでもらうふれあい交流会、そして十二月に大会がありますので皆さんぜひご参戦下さい。

世界大会が開かれるほどのオセロゲームの発祥の地が、水戸市だということをご存知でしょうか？ オセロは昭和二十年に水戸市の中学生・長谷川五郎さんが独自に開発したゲームです。

今回の大会は、小学生から高齢者まで十四名の参加者が優勝目指して対戦しました。

一局目は抽選で、一局目からは勝者同士で戦い、三局実施し、優勝、準優勝、第三位、特別賞が決まりました。大会では、対局の接戦を制して喜んだり悔しがったり、次こそはと闘志を燃やしたりと熱い戦いが繰り広げられました。

二連覇を成し遂げた中村さんは「お子さんから年配の方まで幅広く



オセロ交流大会

